

令和6年度奄美群島振興交付金事業計画（条件不利性改善事業・成長戦略推進事業等）

（注）条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業)							
2. 計画期間	令和6年度～令和10年度	3. 交付年度	令和6年度					
4. 計画の概要及び目標	奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 農産物(野菜等,果樹)の輸送量	t	奄美群島から群島外に移出する農産物(野菜等,果樹)の輸送量	30,664t	R4	30,664t	R8	30,664t	R10
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 農産物(花き)の輸送量	千本	奄美群島から群島外に移出する農産物(花き)の輸送量	45,457千本	R4	45,457千本	R8	45,457千本	R10
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 農産物(畜産物(成牛))の輸送量	頭	奄美群島から群島外へ移出する農産物(畜産物(成牛))の輸送量	21頭	R4	60頭	R8	120頭	R10
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 林産物の輸送量	t	奄美群島から群島外に移出する林産物の輸送量	3,716t	R4	3,716t	R8	3,716t	R10
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 水産物の輸送量	t	奄美群島から群島外に移出する水産物の輸送量	4,377t	R4	4,377t	R8	4,377t	R10
【奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業】 製造品出荷額 ※加工品	百万円	奄美地域における製造品出荷額	22,376百万円	R2	23,719百万円	R8	24,166百万円	R10

【奄美群島航空運賃軽減事業】 航空輸送旅客利用者数	千人	航空 対象路線における利用者数の9%増	1,118千人	R4	1,169千人	R8	1,219千人	R10
【奄美群島航路運賃軽減事業】 航路輸送旅客利用者数	千人	航路 航路対象区間における群島住民利用者数の40%増	87千人	R4	88千人	R8	90千人	R10
【奄美群島誘客・周遊促進事業(奄美群島航空・航路運賃軽減協議会実施分)】 ①航空輸送旅客利用者数 ②航路輸送旅客利用者数	千人	①航空 対象路線における利用者数の9%増 ②航路 対象路線における利用者数の49%増	①371千人 ②82千人	R4	①388千人 ②102千人	R8	①404千人 ②122千人	R10
【奄美群島誘客・周遊促進事業(奄美群島広域事務組合実施分)】 観光収入額	億円	奄美群島全体の観光収入額の増加	302億円	R4	520億円	R8	603億円	R10
【奄美・沖縄連携交流促進事業】 ①航空輸送旅客利用者数 ②航路輸送旅客利用者数	千人	①航空 対象路線における利用者数の9%増 ②航路 対象路線における利用者数の49%増	①73千人 ②43千人	R4	①77千人 ②51千人	R8	①80千人 ②60千人	R10
【「奄美・沖縄」世界自然遺産登録観光連携事業】 奄美群島全体における入込客数	人	関東、関西及び沖縄から奄美群島への入込客数	245,171人	R1	293,101人	R4	389,000人	R6

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考			
							R6	R7	R8	R9	R10	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目					
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E									
合計							A		B	C	D	E													
条不1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	流通条件の不利性を改善し、生産振興や産業振興を促進するため、奄美群島産農林水産物等の出荷や生産に係る輸送コストを補助する。	間接	⑩						685,150	7/10	479,605	102,772	102,773	-	2	4						
条不2	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における住民等の負担軽減を図るため、移動コストを軽減する。	間接	⑦						1,208,676	6/10	725,205	241,735	241,736	-	2	4						
条不3	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における住民等の負担軽減を図るため、移動コストを軽減する。	間接	⑦						333,710	6/10	200,226	66,742	66,742	-	2	4						
条不4	奄美群島誘客・周遊促進事業	協議会	奄美群島12市町村	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた入込客数の回復を図るため、奄美群島全体への周遊促進、外国人観光客の受入、DX等新技術の活用等によるサステナブルツーリズムを推進する。	間接	④						120,300	6/10	72,180	24,060	24,060	-	2	3 4						
条不5	奄美群島誘客・周遊促進事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島広域事務組合	世界自然遺産登録地域を含む奄美群島国立公園地域において、デジタル技術を活用して、観光客の動態データを取得するとともに、取得したデータを分析した上で、分析結果を講習会等を実施することで、奄美群島全体への持続可能な観光振興を図るとともに、観光を通じて奄美群島全体の活性化を図り、また、旅行商品を割引することで、奄美群島への誘客・周遊を促進する。	間接	④						86,269	6/10	51,761	8,626	25,882	-	3	1				●		
条不6	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	間接	④						55,339	6/10	33,203	11,067	11,069	-	2	2						
条不7	「奄美・沖縄」世界自然遺産登録観光連携事業	協議会	奄美群島12市町村	世界自然遺産登録となった「奄美・沖縄」の連携体制を活用し、遺産登録域内の自然環境の保全と持続的利用を考慮しながら、鹿児島・沖縄両県が持つ本来の魅力発信及び世界遺産の魅力を感じられる両地域の周遊を促進し、特色を生かした継続的な誘客を図る。	間接	④						5,000	6/10	3,000	1,000	1,000	-	2	2						

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付対象事業の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交付率	交付金交付額B		負担額
										鹿児島県C
合計						7,298	-	3,647	3,651	
条指1	奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業	市町村	奄美群島12市町村	流通条件の不利性を改善し、生産振興や産業振興を促進するため、奄美群島産農林水産物等の出荷や生産に係る輸送コストを補助する。	条不1	5,087	5/10	2,543	2,544	
条指2	奄美群島航空運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における住民等の負担軽減を図るため、移動コストを軽減する。	条不2	1,087	5/10	543	544	
条指3	奄美群島航路運賃軽減事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島における住民等の負担軽減を図るため、移動コストを軽減する。	条不3	413	5/10	206	207	
条指4	奄美群島誘客・周遊促進事業	協議会	奄美群島12市町村	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた入込客数の回復を図るため、奄美群島全体への周遊促進、外国人観光客の受入、DX等新技術の活用等によるサステナブルツーリズムを推進する。	条不4	503	5/10	251	252	
条指5	奄美・沖縄連携交流促進事業	協議会	奄美群島12市町村	奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。	条不6	208	5/10	104	104	

8. 令和6年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
		1,568,827	0	1,568,827	1,568,827

令和6年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業・成長戦略推進事業等)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(成長戦略推進事業等)							
2. 計画期間	令和6年度～令和10年度	3. 交付年度	令和6年度					
4. 計画の概要及び目標	奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指標	単位	定義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【農業創出緊急支援推進事業(県)】 ①マンゴー: 追熟型良食味品種の選抜(1品種)、 品質安定技術確立(1技術) ②えだまめ: 奄美の新規有望品目、えだまめの生産性向上(単収増加)	①— ②kg/10a	①マンゴー: 品種の選抜数・品質安定技術確立数 ②えだまめ: 単収 (=播種粒数22,222粒×発芽率%×1株収量24g)	①0 ②260kg/10a (発芽率60%)	R4	①1 ②400kg/10a (発芽率75%)	R8	①2 ②600kg/10a (発芽率85%)	R10
【さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)】 さとうきびの単収増加	kg/10a	さとうきびの適期管理による単収(奄美地域)の向上	5,311kg/10a	H28～R4 (平年値)	—	—	5,737kg/10a	R10
【ハブ駆除対策事業】 ハブ咬傷者数	人	ハブに咬まれた人数	40.4人	H26～R5 (平年値)	40人以下	R8	40人以下	R10
【ハブ咬症対策事業】 ハブ咬傷による死亡者数	人	ハブに咬まれて死亡した人数	0人	R5	0人	R8	0人	R10
【奄美世界自然遺産保全・活用推進事業】 奄美群島認定エコツアーガイドの人数	人	奄美群島エコツーリズム推進協議会が認定したガイドの人数	176人	R5	226人	R8	260人	R10

【水産資源利用開発調査事業】 海面漁業・養殖業の産出額	百万円	H30からR2の平均海面漁業・養殖業の産出額の維持 (伸び率100%)	8,686百万円	R2	8,686百万円	R8	8,686百万円	R10
【奄美パーク展示等リニューアル事業】 宿泊観光客数	千人	鹿児島県観光統計における奄美地域の延べ宿泊者数	749千人	R4	874千人	R7	1,000千人	R10
【農業創出緊急支援事業(市町村事業)】 農業産出額	百万円	奄美群島の農業産出額	32,821百万円	R3	35,806百万円	R8	37,000百万円	R10
【奄美群島成長戦略ビジョン実現事業】 一人当たり所得水準	%	群島民一人当たり所得水準(対鹿児島県民所得)	90.1%	R1	92.5%	R8	95.0%	R10
【奄美群島民間主導型産業振興モデル構築支援事業】 郡内総生産額	百万円	奄美群島内における総生産額(名目)	348,372百万円	R2	354,059百万円	R8	355,955百万円	R10
【奄美群島観光しまづくりプラン推進事業】 観光消費額	円	観光客一人当たりの消費額	68,975円	R4	79,658円	R8	85,000円	R10
【奄美群島移住支援事業】 移住者数	人	移住体験事業参加者のうち移住した者の数	27人	R5	43人	R8	54人	R10
【奄美群島エコツーリズム推進事業】 奄美群島認定エコツアーガイドの人数	人	奄美群島エコツーリズム推進協議会が認定したガイドの人数	176人	R5	226人	R8	260人	R10
【奄美群島地域通訳案内士育成事業】 奄美群島地域通訳案内士の人数	人	外国人観光客の受入を担う奄美群島地域通訳案内士の登録者数	161人	R5	224人	R7	291人	R10
【観光拠点連携情報発信事業】 交流人口の評価	%	交流人口動態調査の項目「奄美大島観光の満足度」の評価のうち「大変満足」の割合	46.3%	R5	68.7%	R8	70.3%	R10
【奄美市 持続可能な観光立島促進事業】 観光客の評価	%	奄美大島への旅行で宿泊や食事、移動、体験 地域住民との交流に対する満足度 (「交流人口動態調査」の「奄美大島観光の満足度」の評価のうち 「大変満足」の割合)	46.3%	R5	68.7%	R8	70.3%	R10
【大和村 大和村観光機能向上事業】 交流人数	千人	村内での体験事業・交流イベント開催による受入人数	2千人	R3	3千人	R8	5千人	R10
【宇検村 交流人口拡大に向けた持続可能なピンポイント戦略事業】 人材データバンク人数	人	人材データバンクの登録人数	0人	R5	—	—	20人	R6

【与論町 デジタルマーケティング事業】 入込客数	千人	与論島への入込客数	51千人	R4	70千人	R8	74千人	R10
【与論町 地域商品券付旅行商品造成事業、持続可能な観光体験プログラム造成事業】 人泊数	千泊	与論島内の人泊数	82千泊	R4	126千泊	R8	142千泊	R10
【与論町 地域資源活用事業及び星空観光推進環境整備事業】 星空等ツアープログラム数	件	星空等に関連したツアープログラムの開発数	4件	R4	6件	R8	8件	R10
【与論町 沖縄県北部地域連携振興事業】 入込客数	人	沖縄県本部港からの入込客数	5,300人	R4	6,400人	R8	7,500人	R10
【大和村 外来生物駆除事業】 外来生物の生育箇所数	箇所	奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島世界自然遺産地域モニタリング計画における村内の外来種生育箇所	9箇所	R4	4箇所	R8	0箇所	R10
【徳之島エコツーリズム推進事業】 ①登録エコツアーガイド人数 ②あまみシマ博覧会に掲載されている徳之島のプログラム件数 ③認定エコツアーガイド利用実績数	①人 ②件 ③件	①徳之島で活動する登録エコツアーガイドの人数 ②あまみシマ博覧会に掲載されている徳之島のプログラム件数（奄美群島エコツーリズム推進協議会における徳之島のモニタリング調査結果） ③認定エコツアーガイド利用実績数（奄美群島エコツーリズム推進協議会における徳之島のモニタリング調査結果）	①19人 ②9件 ③670件	R3	①26人 ②13件 ③1,000件	R7	①35人 ②21件 ③1,200件	R10
【知名町 廃食油BDF化調査実証事業】 廃食油の回収量	ℓ	町内における廃食油の回収量	0ℓ	R5	1,000ℓ	R8	2,000ℓ	R10
【知名町 EVバイク充電スタンド整備事業】 電動バイク普及率	台	再エネ充電スタンドを利用する電動バイクの登録台数	0台	R5	30台	R8	100台	R10
【知名町 グリーンスローモビリティ実証事業】 グリーンスローモビリティ利用者数	人	グリーンスローモビリティを利用した観光客数	0人	R5	150人	R8	500人	R10
【与論町 サンゴ礁資源活用事業】 ①サンゴの把握数 ②サンゴ群集分布の情報公開数 ③プログラム追加数 ④協議会の実施回数 ⑤図鑑の配布校数 ⑥町営資料館のリニューアル	①式 ②箇所 ③数 ④回 ⑤校 ⑥式	①与論島周辺海域に生息するサンゴの種類把握数 ②重要海域の選定箇所数 ③海洋教育プログラムの追加数 ④与論町サンゴ礁海域協議会運営協議会の実施回数 ⑤製本した与論島サンゴ図鑑の配布学校数 ⑥町営資料館の与論島海域のサンゴ礁展示箇所のリニューアルの完了	①0式 ②0箇所 ③0数 ④0回 ⑤0校 ⑥0式	R5	①1式 ②0箇所 ③3数 ④3回 ⑤0校 ⑥0式	R8	①1式 ②5箇所 ③5数 ④5回 ⑤5校 ⑥1式	R10
【奄美市 奄美博物館デジタル・アーカイブ基盤整備事業】 WEBサイトの年間アクセス数	件	WEBサイト「1B.MUSEUM」への年間アクセス数	0件	R5	5,000件	R7	30,000件	R9
【徳之島町 進学塾事業】 進学塾受講生の平均偏差値	点	12月に実施予定の鹿児島県統一模試における5教科（国語・社会・数学・理科・英語）の進学塾受講生の平均偏差値	46.9点	R5	51.9点	R8	56.6点	R10

【徳之島町 新しい時代にふさわしい教育事業の推進事業(海外語学留学)】 英語検定の取得者数	人	本事業参加者(生徒)の高校卒業までにおける「公益財団法人日本英語検定協会」が行っている実用英語検定の2級取得者数	3人	R5	9人	R8	15人	R10
【徳之島町 新しい時代にふさわしい教育事業の推進事業(大学連携)】 ①講座開催数 ②短期留学人数	①回 ②人	①沖縄科学技術大学院大学(OIST)が本町で開催した講座数 ②本町学生のOISTへの短期留学数	①5回 ②7人	R5	①5回 ②19人	R8	①5回 ②30人	R10
【徳之島町 プログラミング教育確立事業】 プログラミング検定の合格者数	①人 ②人	①プログラミング能力検定ビジュアル言語4級合格者数 ②プログラミング能力検定テキスト言語3級合格者数	①1人 ②1人	R5	①5人 ②5人	R7	①8人 ②8人	R10
【徳之島町 とくのしま劇団事業】 ①団員数 ②観客数	①人 ②人	①とくのしま劇団の団員数 ②とくのしま劇団公演の観客数	①0人 ②0人	R5	①30人 ②500人	R8	①60人 ②1,000人	R10
【徳之島町 シマグチ伝承プロジェクト事業】 シマグチのインターネット上への公開数	本	各集落別シマグチのインターネット上への公開数	0本	R5	-	-	39本 (13集落)	R6
【徳之島町 歴史文化遺産アーカイブ構築事業】 コンテンツ数	本	徳之島町が管理する歴史文化遺産アーカイブで公開するコンテンツの数	0本	R5	-	-	60本	R6
【伊仙町 環境教育推進事業】 環境保全活動の取り組み率	%	自然体験参加者の環境保全活動の取り組み率	0%	R5	50%	R8	80%	R10
【大和村 インターネット塾開講事業】 インターネット塾受講者の割合	%	村内全生徒のうちのインターネット塾受講者の割合	29%	R4	50%	R8	100%	R10
【伊仙町 遠隔双方向ライブ授業事業】 授業参加人数	人	遠隔双方向ライブの授業参加人数	302人	R4	400人	R7	480人	R10
【龍郷町 敷料生産施設整備事業】 敷料供給量	m ³	龍郷町内における敷料供給量	0m ³	R5	0m ³	R6	732m ³	R7
【徳之島町 環境保全型農業推進事業】 ①さとうきび生産量 ②さとうきび反収量	①t ②kg	①徳之島町内におけるさとうきびの生産量 ②徳之島町内におけるさとうきびの反収量	①53,811t ②5,123kg	R4	①54,887t ②5,225kg	R6	①55,963t ②5,327kg	R8
【移住及び定住促進事業】 総人口	人	奄美群島の総人口	101,500人	R4	-	-	95,562人	R10
【奄美らしい離島留学推進事業】 留学生人数	人	奄美群島の小・中学校への留学生の人数	108人	R5	163人	R8	197人	R10

【奄美群島加工品販路拡大支援実証事業】 群島内総生産額	百万円	奄美群島内における総生産額(名目)	348,372百万円	R2	354,059百万円	R8	355,955百万円	R10
【本場奄美大島紬生産流通活性化事業】 後継者育成数	人	後継者(図案・緋・染色加工の従事者数)の育成数	3人	R4	5人	R7	8人	R8
【与論町 海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業】 ①事業提案数 ②事業化支援件数	①件 ②件	①事業化に係る公募事業への応募・提案件数(期間中の累計) ②事業の社会実装に係る支援件数(期間中の累計)	①8件 ②3件	R4	①40件 ②15件	R8	①56件 ②21件	R10
【ネコ対策事業】 ネコの不妊手術件数	件	奄美大島・徳之島内のネコの不妊手術件数	755件	R5	779件	R8	679件	R10
【奄美大島希少野生動植物保護事業】 希少種確認種数	種	パトロール1回あたりの希少種確認種数を1年間積み上げた数	1,440種	R4	1,440種	R8	1,440種	R10
【徳之島希少野生動植物保護事業】 環境保全活動の取り組み率	%	自然体験参加者の環境保全活動の取り組み率	0%	R5	50%	R8	80%	R10
【ヤギ被害防除対策事業】 ノヤギの捕獲頭数	頭	奄美大島4市町村のノヤギの捕獲頭数	201頭	R5	215頭	R8	195頭	R10
【サンゴ礁保全対策事業】 サンゴ礁被度・箇所数	①箇所 ②箇所 ③箇所	モニタリング調査を継続実施した箇所において、 ①サンゴ礁被度がR2(またはR2以降初めて調査した年)と比較して5%以上、上昇した箇所数 ②サンゴ礁被度がR2比で5%以上、低下した箇所数 ③サンゴ礁被度が60%以上の箇所数	①28箇所 ②11箇所 ③36箇所	R3	①52箇所以上 ②6箇所以下 ③45箇所以上	R8	①80箇所以上 ②1箇所以下 ③54箇所以上	R10
【防災関連施設整備事業】 ①防災行政無線の整備率 ②防災拠点施設の要修復箇所数	①% ②箇所	①奄美群島内の防災行政無線の整備率 ②奄美群島内の防災拠点施設(避難所等)の要修復箇所数	①75% ②58箇所	R5	①75% ②36箇所	R8	①100% ②20箇所	R10
【宇検村医療体制強化事業】 受診患者件数	件	村内診療所の受診患者件数	6,399件	R4	-	-	7,000件	R6
【奄美市 政策連携による多様な働き方モデル創出事業】 市内事業所数	件	奄美市内の事業所数	2,672件	R1	2,680件	R5	2,685件	R6
【瀬戸内町 デジタル技術を活用した地域課題の解決事業】 ①ドローンの操縦者数 ②所得の向上(1人あたりの町民所得)	①人 ②千円	①ドローンを操縦できる人材の数 ②ドローン操縦者の増加所得額	①5人 ②0円	R5	①10人 ②100千円	R7	①20人 ②150千円	R10
【リュウキュウアユ保護増殖事業】 ①養殖リュウキュウアユの死亡率(5月～10月) ②水生移入生物の駆除数	①% ②匹	①5月に把握した個体数の産卵期(10月)までの死亡率 ②繁殖を妨げるナイルティラピア・グリーンソードテール・コイ等の水生移入生物の駆除数	①90.0% ②1,587匹	R4	①63.6% ②1,957匹	R8	①50.0% ②2,064匹	R10

【徳之島町 奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業(新規漁業者育成事業)】 新規漁業者数	人	徳之島町における新規漁業者数	1人	R4	2人	R8	2人	R10
【徳之島町 奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業(甲殻類漁礁実証事業)】 甲殻類漁獲量	t	甲殻類(エビ・カニ)の魚礁を設置することによる漁獲量の増加量	0t	R5	2t	R8	2.5t	R10
【新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業】 群島内総生産額	百万円	奄美群島内における総生産額(名目)	348,372百万円	R2	-	-	355,955百万円	R10

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R6	R7	R8	R9	R10	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目			
														鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
合計							A		B	C	D	E											
成長1	農業創出緊急支援推進事業	県	奄美群島12市町村	マンゴー追熟型良食味品種の生産技術を確立することにより、出荷の安定を図る。また、えだまめの生産安定と生産拡大を図るため、発芽安定対策技術を確立する。	直接	②						783	5/10	391	392	-	-	3	2 ~ 7	(2)	アウ		
成長2	さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業)	県	奄美群島12市町村	さとうきびの効率的・安定的な生産体制を確立するため、作業受託組織等を対象に機械整備等の支援を行う。	直接	②						42,613	5/10	14,164	85	400	27,964	3	2 ~ 7	(2)	アウ		
成長3	ハブ対策事業 (ハブ駆除対策事業)	県	奄美市外7町村	住民の安全な生活環境を確保するとともに、世界自然遺産登録によって増加が見込まれる観光客等へ周知するため、ハブの個体群調査と人との関わり合いを調査し、計画的なハブの駆除方法と、ハブの棲み分け(共存)を検討する。	直接	⑩ ア						2,873	5/10	1,436	1,437	-	-	3	2 3 5	(2)	オ		
	ハブ対策事業 (ハブ咬症対策事業)			住民等が安心して生活し活動するために、咬傷機会の減少を目指すとともに、住民の保健医療の向上に寄与するため、咬まれた場合のハブの咬症及び治療対策を行う。	直接	⑩ ア							13,727	5/10	6,863	6,864	-	-	3	2 3 5	(2)	オ	
成長4	奄美世界自然遺産保全・活用推進事業	県	奄美群島12市町村	世界自然遺産に登録された奄美の適切な保全・管理の継続的な実施に向けて、自然環境の保全と利用の両立や後世に守り引き継いでいく意識の向上など必要な取組を行う。	直接	⑥						51,252	5/10	25,626	25,626	-	-	3	2 ~ 7	(2)	イウオ		
成長5	水産資源利用開発調査事業	県	奄美群島12市町村	奄美群島の水産業振興を図るため、沿岸域で藻場造成や栽培漁業のための技術開発試験や調査等を行うとともに、地魚の高品質冷凍技術の開発・普及を行う。また、水産物の付加価値向上を図るため、鮮度保持・加工技術の指導を行う。	直接	②						2,638	5/10	1,319	1,319	-	-	3	2 ~ 7	(2)	ア		
成長6	自立促進基礎調査事業	県	奄美群島12市町村	奄美群島振興開発事業の効果測定や自立的発展に向けた今後の取組のため、各種調査を実施し、基礎資料を作成する。	直接	① ~ ⑩						2,244	5/10	1,121	1,123	-	-	3	1 ~ 7				
成長7	奄美パーク展示等リニューアル事業	県	奄美市	世界自然遺産登録された奄美群島の観光・情報発信の拠点にふさわしい施設として、奄美パークの改修を行う。	直接	④						186,845	5/10	93,422	93,423	-	-	3	2	(2)	ウ	●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R6	R7	R8	R9	R10	交 付 率	交 付 金 交 付 額 B	負担額			章	節	項	目			
														A	鹿 児 島 県 C	市 町 村 D							そ の 他 E
成長8	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村等	奄美群島12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	-	-	-	-	-	-	1,243,399	-	623,021	131,121	467,645	21,612	-						
8-1	農業創出緊急支援事業	市町村 営農集団 等	瀬戸内町 外5町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業の推進と、台風災害に強い施設等の整備を行う。	間 接	②						71,104	5/10 6/10	38,724	11,847	5,061	15,472	3	2 4 5 6 7	(2)	ア ウ	●	
	農業創出緊急支援事業(推進事業等)	市町村 営農集団 等	瀬戸内町 外5町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、付加価値の高い農業を推進する。	間 接	②						39,369	5/10	19,683	6,558	1,888	11,240	3	2 4 5 6 7	(2)	ア ウ	●	
	農業創出緊急支援事業(台風対策)	市町村 営農集団 等	喜界町 等	奄美群島の特性に即した農業振興のため、台風災害に強い施設等の整備を行う。	間 接	②						31,735	6/10	19,041	5,289	3,173	4,232	3	4	(2)	ア ウ		
	奄美群島成長戦略ビジョン実現事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島12市町村	奄美群島成長戦略ビジョン2033に位置づけられた3つの柱(「つなぐ宝」「稼ぐ力」「支える基盤」)を基軸として、自然と文化を守り受け継ぐとともに仕事の創出に重点を置いた産業振興を実現するため、群島一体となった施策を展開する。	間 接	④ ⑤ ⑥ ⑨						116,316	5/10	58,157	11,630	46,529	0	3	1			●	
8-3	奄美群島民間主導型産業振興モデル構築支援事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島12市町村	地域課題の解決に取り組むチャレンジ人材を育成するため、事業者が取組む新サービス、新商品開発等や新規起業、事業拡大に係る経費に対し支援を行う。 また、奄美群島内で積極的に活動している民間事業者当の取組みを島全体で共有するとともに、島中及び各島同士の横のネットワークを構築するため事業者の発表の場を設ける。	間 接	④ ⑤ ⑨						25,274	5/10	12,637	2,527	10,110	-	3	1			●	
8-4	奄美群島観光しまづくりプラン推進事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島12市町村	観光客の来訪を促進するため、一般消費者への旅行喚起施策を実施するとともに、キャリア及び旅行会社と連携した旅行商品造成活性化施策及び物産面のブランディング施策を実施する。	間 接	④ ⑨						52,147	5/10	26,073	5,214	20,860	-	3	1			●	
8-5	奄美群島移住支援事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島12市町村	奄美群島へ人材を呼び込むため、官民一体となった協議会を開催するとともに、移住支援や空き家対策に関する情報を発信する。	間 接	⑨						5,785	5/10	2,892	578	2,315	-	3	1			●	
8-6	奄美群島エコツーリズム推進事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島12市町村	環境保全、地域振興、観光振興のバランスを取りながら発展を目指すエコツーリズムの推進のため、ガイド技術等に関する講習会や課題把握等のためのモニタリング調査を実施する。	間 接	④ ⑥						17,750	5/10	8,875	1,775	7,100	-	3	1			●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考	
							R6	R7	R8	R9	R10	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-7	奄美群島地域通訳案内士育成事業	奄美群島 広域事務 組合	奄美群島 12市町村	外国人観光客に奄美群島の魅力を正しく伝えられる奄美群島地域通訳案内士を育成するため、奄美群島の歴史やホスピタリティ等に関する研修を実施する。	間接	④						15,360	5/10	7,680	1,536	6,144	-	3	1				●	
8-8	観光拠点連携情報発信事業	あまみ大 島観光物 産連盟	奄美市外 4町村	奄美大島における観光客の満足度の向上を図るため、DMOプロジェクトリーダーを司令塔とした観光コンテンツの造成や観光客向けの情報発信を行う。	間接	④						13,000	5/10	6,500	1,300	5,200	-	3	2	(2)	ウ		●	
	奄美らしい滞在型・着地型観光事業	市町村	奄美市外 3町村	観光協会や民間旅行者等と連携し、奄美らしい観光スタイルを確立するため、旅行商品の造成や民泊の推進、受入体制整備等を図る。	間接	④						59,800	5/10	29,900	5,980	23,920	0	3	2 7	(2)	ウ		●	
8-9	持続可能な観光立島促進事業	奄美市	奄美市	奄美大島における持続可能な観光振興を実現するため、環境保全の取組を行う観光事業者を支援するほか、近年の奄美クルーズの状況を踏まえ、インバウンドにもしっかり対応できるクルーズ受入体制を構築する。	間接	④						15,600	5/10	7,800	1,560	6,240	-	3	2	(2)	ウ		●	
8-10	大和村観光機能向上事業	大和村	大和村	島外観光客向けの情報発信の強化を図るため、観光情報誌による情報発信や観光案内板の整備を行う。また、大島在住者を対象とした観光キャンペーンを実施する。	間接	④						8,000	5/10	4,000	800	3,200	-	3	2	(2)	ウ		●	
8-11	交流人口拡大に向けた持続可能なピンポイント戦略事業	宇検村	宇検村	関西や関東で定住した人達で組織する奄美会(郷友会)の継続及び郷友会と村との交流拡大を図るため、若い世代を取り込むための取組を行う。	間接	④						4,500	5/10	2,250	450	1,800	-	3	2	(2)	ウ		●	
8-12	デジタルマーケティング事業	与論町	与論町	与論町の認知度の向上及び顧客層獲得を図るため、訴求力の高いPR動画を用いた広告配信を行う。また、配信やアンケート結果に基づいた分析を行い、効果的なプロモーションを行う。	間接	④						6,000	5/10	3,000	600	2,400	-	3	7	(2)	ウ		●	
8-13	地域資源活用事業	与論町	与論町	星空等をテーマにした星空ツーリズムの推進を図るために、イベントの開催、モニターツアーの実施、旅行会社等と連携したツアー商品の造成等を行う。また、光害対策や観望スポットの造成、ガイド育成などの受入体制の整備を併せて実施する。	間接	④						1,500	5/10	750	150	600	-	3	7	(2)	ウ		●	
8-14	星空観光推進環境整備事業	与論町	与論町	星空ツーリズムを推進するため、光害対応型の防犯灯への取替等による星空観察に適した環境整備を行う。	間接	④						7,000	5/10	3,500	700	2,800	-	3	7	(2)	ウ		●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接間接の別	事業分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画該当箇所				成長戦略推進事業 うち特定重点配分対象	備考		
							R6	R7	R8	R9	R10	A	交付率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項			目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E							
8-15	地域商品券付旅行商品造成事業	与論町	与論町	島内の滞在泊数の増加を図るため、一定期間滞在する来島者に対して町内で活用できる地域商品券を付与する。	間接	④	←						10,000	5/10	5,000	1,000	4,000	-	3	7	(2)	ウ	●	
8-16	持続可能な観光体験プログラム造成事業	与論町	与論町	持続可能な観光を推進するため、島の伝統文化等を活かし、ありのままの島暮らしと島民との交流をテーマとした体験プログラムを造成する。	間接	④	←						5,000	5/10	2,500	500	2,000	-	3	7	(2)	ウ	●	
8-17	沖縄県北部地域連携振興事業	与論町	与論町	沖縄から奄美群島全体へ旅行者を誘客するため、沖縄県北部地域と連携し、両地域の自然・生活文化・産業を活かし、地域住民との交流を軸としたツアーコンテンツを造成するほか、両地域の魅力を広く発信するPRイベントやプロモーション活動を行う。	間接	④	←						2,200	5/10	1,100	220	880	-	3	7	(2)	ウ	●	
	自然環境の保全及び再生	市町村協議会	大和村外5町	世界自然遺産登録を契機として、自然環境の保全等の施策にさらに取り組むことで、観光振興等を通じた産業振興を図る。また、今後は脱炭素に向けた取組や資源循環型の取組等の実施により、エネルギーの地産地消や地域防災力の強化などを実現し、住民生活の利便性向上を図る。	間接	④ ⑥	←						44,614	5/10	22,307	4,461	16,526	1,320	3	2 5 6 7	(2)	アイウオ	●	
8-18	外来生物駆除事業	大和村	大和村	村内の環境保全のため、外来生物生育状況調査及び駆除を行う。	間接	⑥	←						5,000	5/10	2,500	500	2,000	-	3	2	(2)	イ		
8-19	徳之島エコツアーリズム推進事業	協議会	徳之島町外2町	世界自然遺産に登録された徳之島の自然環境の適切な管理及び保全・利活用を図るため、ガイドの人材育成や都市圏におけるPR展示等の実施、自然観察時のマナーブック等を作成する。	間接	④ ⑥	←						3,300	5/10	1,650	330	-	1,320	3	5	(2)	イウオ	●	
8-20	廃食油BDF化調査実証事業	知名町	知名町	資源の循環に貢献するとともに、町民のリサイクルに関する意識向上を図るため、使用済み食用油(廃食油)を回収し、BDFとして活用するための調査実証を行う。	間接	⑥	←						5,300	5/10	2,650	530	2,120	-	3	6	(2)	オ		
8-21	EVバイク充電スタンド整備事業	知名町	知名町	地球温暖化対策と町民の移動利便性の向上を図るため、EVバイク用充電スタンドと再生可能エネルギー設備を整備する。	間接	⑥	←						10,300	5/10	5,150	1,030	4,120	-	3	6	(2)	オ	●	

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接間接の別	事業分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画該当箇所				成長戦略推進事業	備考		
							R6	R7	R8	R9	R10	A	交付率	交付金交付額B	負担額			章	節	項			目	
															鹿児島県C	市町村D	その他E							
8-22	グリーンスローモビリティ実証事業	知名町	知名町	脱炭素分野の観光活用による島の魅力化向上を図るため、観光用EVモビリティを整備する。	間接	⑥	←						15,000	5/10	7,500	1,500	6,000	-	3	6	(2)	アオ	●	
8-23	サンゴ礁資源活用事業	与論町	与論町	サンゴ礁資源の情報共有及び海域の保全を行うため、島周辺海域のサンゴ資源を活用した海洋教育プログラム及び図鑑を作成する。	間接	⑥	←						5,714	5/10	2,857	571	2,286	-	3	7	(2)	イ	●	
	教育及び文化の振興	市町村	奄美市外2町	奄美群島固有の価値を理解し、地域を支える人材を育成するために、地域の特性に応じた「教育の振興」を図るとともに、世界自然遺産登録等を契機とした地域文化の保存・継承などの「文化の振興」を図る。	間接	⑧	←						38,469	5/10	19,234	3,844	15,391	0	3	25	(2)	イエオ	●	
8-24	奄美博物館デジタルアーカイブ基盤整備事業	奄美市	奄美市	郷土教育における環境整備や情報公開を行うため、奄美博物館に所蔵されている約10万点の資料をデジタルアーカイブ化する。	間接	⑧	←						10,454	5/10	5,227	1,045	4,182	-	3	2	(2)	エ	●	
8-25	進学塾事業	徳之島町	徳之島町	学習意欲の高い学生の学びの選択肢を広げるため、受験生を対象としたオンライン講座を開講する。	間接	⑧	←						5,033	5/10	2,516	503	2,014	-	3	5	(2)	オ	●	
8-26	新しい時代にふさわしい教育推進事業(大学連携)	徳之島町	徳之島町	グローバルな視点から島でも世界でも活躍できる人材の育成や、最先端の学びの場の提供や世界的な知見を広げるため、沖縄科学技術大学院大学と連携し、大学教授による出前講座等を行う。	間接	⑧	←						2,400	5/10	1,200	240	960	-	3	5	(2)	オ	●	
8-27	新しい時代にふさわしい教育推進事業(海外語学留学事業)	徳之島町	徳之島町	グローバルな視点から島でも世界でも活躍できる人材の育成や、最先端の学びの場の提供や世界的な知見を広げるため、海外語学留学等を行う。	間接	⑧	←						5,340	5/10	2,670	534	2,136	-	3	5	(2)	オ	●	
8-28	プログラミング教育確立事業	徳之島町	徳之島町	プログラミング的思考を育み創造力のある人材を育成するため、町内の児童・生徒を対象としたプログラミング教室、コンテスト開催及びプログラミングキャンプを行う。	間接	⑧	←						4,048	5/10	2,024	404	1,620	-	3	5	(2)	オ	●	
8-29	とくのみしま劇団事業	徳之島町	徳之島町	演劇を通してコミュニケーション能力の向上や表現力の向上、徳之島への郷土愛を養うことを目的に、徳之島の固有のテーマに則した劇を行う。	間接	⑧	←						5,096	5/10	2,548	509	2,039	-	3	5	(2)	オ	●	

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 略推 進事 業 う ら ら 特 定 重 点 配 分 対 象	備考		
							R6	R7	R8	R9	R10	交 付 率	交 付 金 交 付 額 B	負担額			章	節	項	目				
														鹿 児 島 県 C	市 町 村 D	そ の 他 E								
A																								
8-30	シマグチ伝承プロジェクト事業	徳之島町	徳之島町	消滅の危機があるシマグチを生活の中に取り戻すため、徳之島町域の各集落のシマグチを映像で記録する等の取り組みを行う。	間接	⑧	<>						1,892	5/10	946	189	757	-	3	5	(2)	イ オ	●	
8-31	歴史文化遺産アーカイブ構築事業	徳之島町	徳之島町	島の歴史を語る上で欠かせない史跡や遺跡、郷土資料など貴重な歴史的文化遗产を保存・継承・活用するため、デジタルアーカイブを構築する。	間接	⑧	<>						2,876	5/10	1,438	287	1,151	-	3	5	(2)	イ オ	●	
8-32	環境教育推進事業	伊仙町	伊仙町	徳之島の豊かな自然を後世へ継承していくため、町内小中学校の学校教育において世界自然遺産等をテーマとした環境学習を実施する。	間接	⑧	<----->						1,330	5/10	665	133	532	-	3	5	(2)	イ オ	●	
	ICTを活用した教育推進事業	市町村	大和村 伊仙町	離島であることによる教育格差の改善を図るため、ICTを活用したインターネット塾や、遠隔双方向授業等を実施し、教育環境を充実させる。	間接	⑧	<----->						11,400	5/10	5,700	1,140	4,560	0	3	2 5	(2)	ア エ オ	●	
8-33	インターネット塾開講事業	大和村	大和村	村内に学習塾がないことから、他市町村との学習条件の不利性を解消するため、学生を対象にICTを活用したインターネット塾を開講する。	間接	⑧	<----->						6,000	5/10	3,000	600	2,400	-	3	2	(2)	ア エ	●	
8-34	遠隔双方向ライブ授業事業	伊仙町	伊仙町	本町で育つ子供たちが変化の大きなこれからの時代に通用する人材となるよう、中学・高校生を対象に現役大学生によるインターネットを介した遠隔双方向授業を実施する。	間接	⑧	<----->						5,400	5/10	2,700	540	2,160	-	3	5	(2)	エ オ	●	
	農業の振興	市町村	龍郷町 徳之島町	奄美群島の農業を取り巻く環境においては、肥料・飼料・燃料の高騰に伴う農業経営の悪化等、多種多様な課題が存在している。今後は農業の生産性の向上のみならず、環境への配慮や域外への資金流出を防止するため、持続可能な農業の推進や付加価値の向上等を推進し、農業の振興を図る。	間接	②	<----->						138,635	5/10	69,317	13,863	55,455	0	3	2 5	(2)	ア ウ オ	●	
8-35	龍郷町敷料生産施設整備事業	龍郷町	龍郷町	肉用牛の敷料の確保を図るため、敷料生産施設の整備を行う。	間接	②	<----->						125,000	5/10	62,500	12,500	50,000	-	3	2	(2)	ア ウ	●	
8-36	環境保全型農業推進事業	徳之島町	徳之島町	環境への負荷が小さい堆肥有機物の積極的な施用を推進するため、農家に対する堆肥の導入支援を行う。	間接	②	<----->						13,635	5/10	6,817	1,363	5,455	-	3	5	(2)	ア ウ オ	●	

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接 の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R6	R7	R8	R9	R10	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-37	移住及び定住促進事業	市町村	奄美市外 7町村	奄美群島固有の価値を理解し、地域を支える人材の確保や、副業・兼業人材等の関係人口の創出・増加を図るため、空き家の改修等による利活用や、創業者の育成による人材の掘り起しを行う。	間接	⑨	←						103,631	5/10	51,813	10,356	41,462	-	3	2 4 5 6	(2)	ア	●		
8-38	奄美らしい離島留学推進事業	市町村	奄美市外 9町村	本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するため、里親の受入に係る費用や、親子留学の住宅に係る費用等の一部を支援する。	間接	⑨	←						202,102	5/10	93,832	20,207	83,743	4,320	3	2 ~ 7	(2)	ア オ	●		
8-39	奄美群島加工品販路拡大支援実証事業	市町村	奄美市外 4町村	奄美群島で生産した農林水産物などの地域資源を活用した加工品等の群島外への販路拡大を図るため、群島外での展示販売会等に係る費用や、自社サイト制作等に係る費用の補助を行う。	間接	⑤	←						13,668	5/10	6,834	1,366	4,968	500	3	2 5 7	(2)	ア ウ	●		
8-40	本場奄美大島袖後継者育成事業	協議会	奄美市 龍郷町	人材の獲得及び定着を図るため、本場奄美大島袖を営む事業者等が後継者又は指導者を雇用し、事業継承に必要な技術等の指導を行う費用の一部の補助を行う。	間接	⑤	←						6,120	5/10	3,060	612	2,448	-	3	2	(2)	ア ウ	●		
8-41	海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業	与論町	与論町	地域産業創出人財を育成・支援するため、課題解決型学習による人材育成講座を実施するとともに、ビジネスプランコンテストの開催や選定された事業プランの社会実装支援等を行う。	間接	⑤	←						6,000	5/10	3,000	600	2,400	-	3	7	(2)	ウ オ	●		
8-42	ネコ対策事業	市町村	奄美市外 7町村	奄美大島と徳之島の生態系の保全を図るため、野良猫・ノネコへの生息数の減少に資する取組を実施する。	間接	⑥	←						98,855	5/10	49,426	9,884	39,545	-	3	2 3 5	(2)	イ			
8-43	奄美大島希少野生動物保護事業	協議会	奄美市外 4町村	奄美大島の希少な自然環境を保全するため、島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロールや外来種の駆除を行う。	間接	⑥	←						12,400	5/10	6,200	1,240	4,960	-	3	2 3	(2)	イ			
8-44	徳之島希少野生動物保護事業	市町村	徳之島町 外2町	徳之島の希少な自然環境を保全するため、島内での盗採・盗掘を防ぐためのパトロールや外来種の駆除、普及啓発を行う。	間接	⑥	←						10,602	5/10	5,301	1,060	4,241	-	3	5	(2)	イ			
8-45	ヤギ被害防除対策事業	市町村	奄美市 外3町村	奄美の自然生態系を保全するため、野生化・増殖したノヤギの捕獲等を実施する。	間接	⑥	←						9,159	5/10	4,579	915	3,665	-	3	2 3	(2)	イ			
8-46	サンゴ礁保全対策事業	市町村	奄美群島 12市町村	奄美群島のサンゴ礁を保全するため、効果的なモニタリング調査やオニヒトデ等の駆除を行うとともに、サンゴ再生の試験調査を行う。	間接	⑥	←						32,664	5/10	16,330	5,334	11,000	-	3	2 ~ 7	(2)	イ			

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業	うち 特定 重点 配分 対象	備考		
							R6	R7	R8	R9	R10	A	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項				目	
															鹿児島県 C	市町村 D	その他 E								
8-47	防災関連施設整備事業	市町村	宇検村 外3町	奄美群島の災害対策の推進を図るため、防災拠点施設の機能向上や防災無線設備等の整備を行う。	間接	⑩イ						127,750	5/10	63,875	12,775	51,100	-	3	25	(2)	エ				
8-48	宇検村医療体制強化事業	宇検村	宇検村	村内の診療所の整備に伴い、旧診療所及び医師住宅を解体し、駐車場の整備を行う。	間接	⑩ウ	←					15,000	5/10	7,500	1,500	6,000	-	3	2	(2)	オ				
8-49	政策連携による多様な働き方モデル創出事業	奄美市	奄美市	フリーランスや島内企業等の連携拠点施設である「WorkStyle Lab」を拠点に、ICT技術の取得を目的としたセミナーの開催やワーケーションの誘致に向けた取組を行う。	間接	⑤	↔					20,783	6/10	12,469	2,078	6,236	-	3	2	(2)	ア	●	③	【特定重点配分対象】	
8-50	デジタル技術を活用した地域課題の解決事業	瀬戸内町	瀬戸内町	住民の生活の利便性向上、地域経済の活性化及びデジタルを活用した「新しい生活スタイル」(人や物が自由に行き交う新たな手段)の確立を図るため、ドローンを活用した安定的かつ効率的な物資配送を行う。	間接	⑩イ	←					33,000	6/10	19,800	3,300	9,900	-	3	23	(2)	アエ	●	①	【特定重点配分対象】	
8-51	リュウキュウアユ保護増殖事業	協議会	奄美市 外2町村	世界的にも奄美大島にだけ生息するリュウキュウアユは、奄美の世界自然遺産としての価値を構成する希少種・固有種であり、大変貴重な存在であることから、種の保存並びに保護を行う。	間接	⑥	←					6,456	5/10	3,228	645	2,583	-	3	2	(2)	イ				
8-52	奄美群島水産業活力向上プロジェクト事業	徳之島町	徳之島町	地域特産水産物であるシラヒゲウニ・ヤコウガイ等の資源回復や漁業生産の安定を図るため、種苗生産技術の導入、種苗生産体制の確立及び藻場の回復に向けた取組を行う。 また、水産業の振興を図るため、新規漁業者の育成や甲殻類を対象として設置した魚礁の効果把握調査等を実施する。	間接	②	←					11,746	5/10	5,873	1,174	4,699	-	3	5	(2)	アウ	●			
8-53	新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業	市町村	奄美市外 10町村	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した事業者を対象に、3年間の利子補給を実施し、投資資金や運転資金の確保を図る。	間接	⑩オ	←					40,125	5/10	20,062	4,010	16,053	-	3	2 ~ 7	(2)	ア				

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付 対象 事業 の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交 付 率	交付金 交付額 B		負担額
										鹿児島県 C
合 計						6,090	-	3,045	3,045	
成指1	奄美群島成長戦 略推進交付金	市町村等	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市 町村等による地域の裁量に基づく施策 の展開を支援する交付金を交付する。	成長8	6,090	5/10	3,045	3,045	

8. 令和6年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
		770,408	0	770,408	770,408

令和6年度奄美群島振興交付金事業計画(条件不利性改善事業・**成長戦略推進事業等**)

(注)条件不利性改善事業又は成長戦略推進事業等のいずれかに○印を付し、○印を付した事業のみを記載すること。

1. 計画の名称	奄美群島振興交付金事業計画(成長戦略推進事業等)							
2. 計画期間	令和6年度～令和10年度	3. 交付年度	令和6年度					
4. 計画の概要及び目標	<p>奄美群島の特性に応じた産業の振興又は奄美群島における住民の利便性の向上に資する事業を実施することにより、奄美群島の自立的発展、その住民の生活の安定及び福祉の向上並びに奄美群島の定住の促進を図る。</p>							
5. 計画の成果目標(アウトカム指標)	<p>奄美群島の基礎条件の改善や地理的及び自然的特性に応じた同群島の振興開発を図り、同群島の自立的発展、地域住民の生活の安定及び福祉向上、定住促進を図ることを目標とする。</p>							
6. アウトカム指標の定義及び算定式								
指 標	単 位	定 義	当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				基準年度		年度		目標年度
【観光拠点連携整備事業】 宿泊者数	千人	奄美群島全体における延べ宿泊者数	749千人	R4	916千人	R8	1,000千人	R10
【奄美市 黒潮の森マングローブパークリニューアル事業】 利用者の評価	%	利用者アンケートの項目「施設・サービス内容」の評価のうち「大変満足」の割合	50%	R4	-	-	70%	R8
【徳之島町観光拠点施設整備事業】 イベント実施数	人	拠点施設供用開始後の販促イベント実施数	0人	R4	0人	R5	2人	R6
【伊仙町 町内観光資源多言語化事業】 入込客数	人	徳之島への入込客数	90,915人	R3	-	-	130,000人	R6
【与論町 サザンクロスセンター機能強化整備事業、宿泊施設魅力化事業】 人泊数	千泊	与論島内の人泊数	82千泊	R4	126千泊	R8	142千泊	R10
【与論町 観光案内板等機能強化事業】 入込客数	千人	与論島への入込客数	51千人	R4	70千人	R8	74千人	R10

7. 交付対象事業等

(単位:千円)

番号	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	直接 間接の別	事業 分類	事業期間					交付対象事業費					振興開発計画 該当箇所				成長 戦略 推進 事業 うち 特定 重点 配分 対象	備考
							R6	R7	R8	R9	R10	交付 率	交付金 交付額 B	負担額			章	節	項	目		
														A		鹿児島県 C						
合計							68,198	-	34,499	6,817	26,882	0										
成長1	奄美群島成長戦略推進交付金	市町村	奄美市外3町	奄美群島の自立的発展を図るため、市町村等による地域の裁量に基づく施策の展開を支援する交付金を交付する。	-	-	-	-	-	-	68,198	-	34,499	6,817	26,882	0						
	観光拠点連携整備事業	市町村	奄美市外3町	観光レクリエーション施設等の園地整備等を実施し、観光客の周遊を図る。	間接	④	←				68,198	5/10 6/10	34,499	6,817	26,882	0	3	2 5 7	(2)	イ ウ	●	
1-1	黒潮の森 mangrove パークリニューアル事業	奄美市	奄美市	国立公園指定、世界自然遺産登録を契機として市民や観光客等の満足度向上を図るため、奄美の自然や観光、道路等の防災情報を伝える施設のリニューアルを行う。	間接	④	←				23,118	5/10	11,559	2,311	9,248	-	3	2	(2)	ウ	●	
1-2	徳之島町観光拠点施設整備事業	徳之島町	徳之島町	旧東天城地区への「ひとの流れを創出」し、交流人口拡大と地域活性化を図るため、世界自然遺産登録地でもあり、国立公園の近くに位置する花徳地区において体験・交流型の観光拠点施設を整備する。	間接	④	↔				4,000	6/10	2,400	400	1,200	-	3	5	(2)	イ ウ	●	③ 【特定重点配分対象】
1-3	町内観光資源多元語化事業	伊仙町	伊仙町	町内観光地点の誘客および利便性向上のため、観光案内文の多言語化、観光看板設置、看板貼替を行う。	間接	④	↔				5,554	5/10	2,777	554	2,223	-	3	5	(2)	ウ	●	
1-4	サザンクロスセンター機能強化事業	与論町	与論町	観光客の増を図るため、体験教室や散策プログラム、星空観望ツアー及び地域住民との交流など、多様な機能を要した施設にリニューアルする。	間接	④	←				1,000	5/10	500	100	400	-	3	7	(2)	ウ	●	
1-5	観光案内板等機能強化事業	与論町	与論町	来島者の満足度向上を図るため、QRコード付き観光案内板や、デザインを統一した案内看板を設置する。	間接	④	←				2,000	5/10	1,000	200	800	-	3	7	(2)	ウ	●	
1-6	宿泊施設魅力化事業	与論町	与論町	宿泊施設の確保を図るため、空家等を宿泊施設に転換するための改修を行う。	間接	④	←				32,526	5/10	16,263	3,252	13,011	-	3	7	(2)	ウ	●	

(注)成長戦略推進事業(雇用拡充、人材育成又は交流人口拡大を図るために必要となる事業)に該当する事業については、「成長戦略推進事業」欄に「●」印を記入すること。

(注)特定重点配分対象に該当する事業については、「うち特定重点配分対象」欄に、事業開始からの年数を丸囲い文字で記入すること。(例:2年目→「②」)

※ 事業分類の欄は、奄美群島振興交付金交付要綱第3条に規定する交付対象事業の区分を記載すること。

指導監督事務費

(単位:千円)

番号	交付対象事業 の名称	事業主体	市町村名	交付対象経費の概要	交付 対象 事業 の番号	交付対象事業費			備考	
						A	交 付 率	交 付 金 交 付 額 B		負担額
										鹿 児 島 県 C
合 計						0	-	0	0	
成指1	奄美群島成長戦 略推進交付金	市町村	奄美群島 12市町村	奄美群島の自立的発展を図るため、市 町村等による地域の裁量に基づく施策 の展開を支援する交付金を交付する。	成長1	0	5/10	0	0	

8. 令和6年度交付額等

(単位:千円)

地方公共団体名	鹿児島県	交付限度額	交付金交付額		
			既計上額①	追加額②	合計額(①+②)
		34,499	0	34,499	34,499

国費負担分

(千円)

条件不利	成長戦略等①	成長戦略等②	合計
1,568,827	770,408	34,499	2,373,734
	成長①+②	804,907	